

BATMOBILE

バットモービル 1966

PACK
4



BATMOBILE

バットモービル 1966

CONTENTS

STAGE 11 44

1. 左エンジンブロックの組み立て
2. ポンプの取り付け
3. オイルパンの接続
4. 燃料ポンプの組み立て
5. ポンプとフィルタの取り付け

STAGE 12 48

1. リンダー・ヘッドの組み立て
2. スパークプラグの取り付け
3. エンジンの組み立て
- 4&5. イグニッションワイヤーの取り付け

STAGE 13 53

1. ディップスティックとオイルフィラーパイプの取り付け
2. クランクケースとウォーター・ポンプ
3. プーリーの取り付け

STAGE 14 57

- 1&2. パワーステアリングポンプの組み立て
3. ファンとコンプレッサーパーリーの取り付け
4. ベルトの取り付け

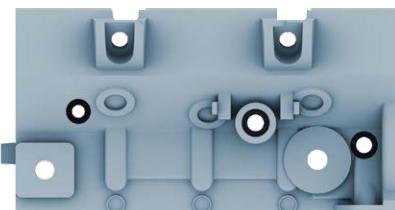
STAGE 15 62

1. 燃料パイプの取り付け
2. フロント・シャーシの準備



PARTS LIST

キャブレターとインテークマニホールドを組み立て、
エンジンブロックの上部に取り付けていく。



11A



11B



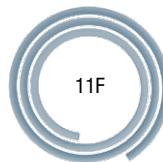
11C



11D



11E



11F



11G



11H



AM



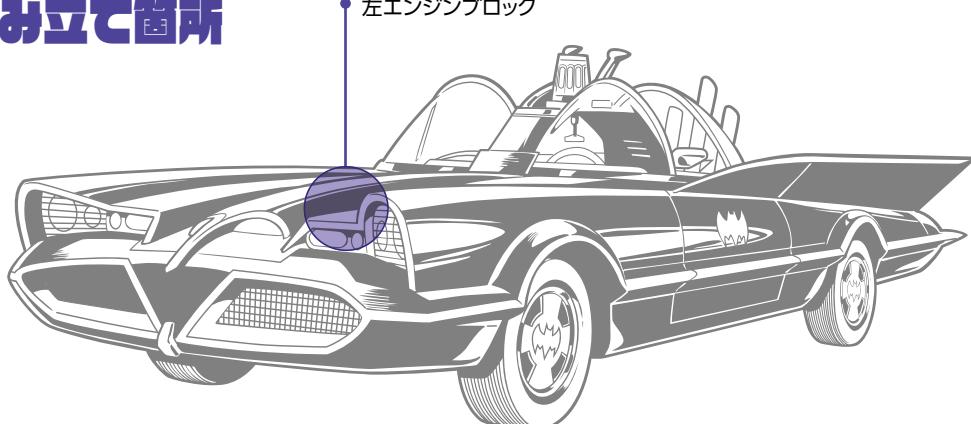
AP

注:「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

パートナンバー	内 容	数 量
11A	左エンジンブロック 1	1
11B	左エンジンコネクター 1	1
11C	左エンジンブラケット 1	1
11D	燃料ポンプ 1	1
11E	燃料フィルター 1	1
11F	燃料ポンプホース 1	1
11G	オイルフィルター 1	1
11H	オイルポンプ 1	1
AM	1.7x4mm	2+予備
AP	1.7x4mm 2+予備	2+予備



組み立て箇所



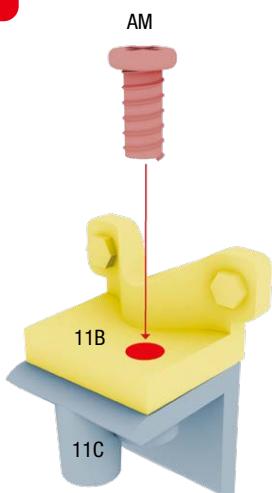
組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

赤色: 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

黄色: 新たなパーツ。

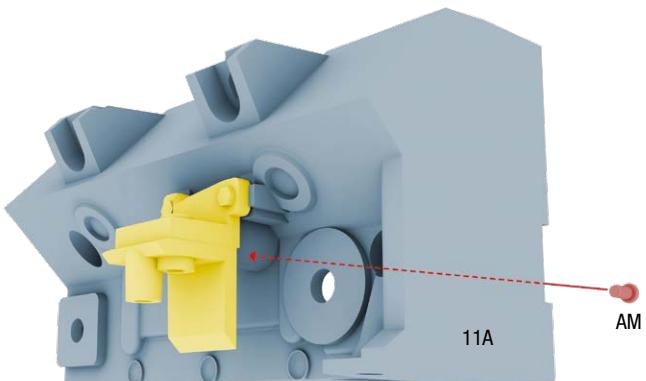
1. 左エンジンブロックの組み立て

1



まず、11Bを11CにAMネジ1本で取り付ける。

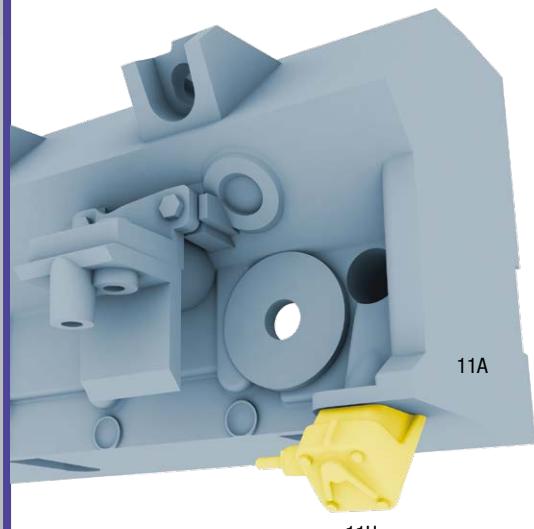
2



組み立てたパーツを、11Aの内側からAMネジ1本で固定する。



2. ポンプの取り付け



次に、11Hをエンジンブロック側面に挿入する。所定の位置に押し込めば収まる。

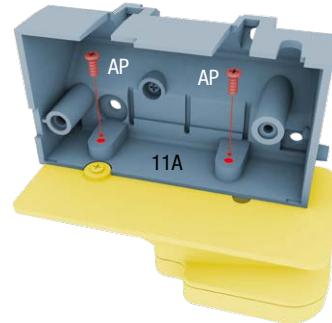
4. 燃料ポンプの組み立て

PVC(塩ビ)製のケーブル

PVC製ケーブルは柔らかいので、取り付けるときピンセットを使うといい。ケーブル端から5mm付近をつかみ、ケーブル端がコネクターピンにしっかりとはまるように押し込む。ケーブルの端が細すぎてピンにはまらない場合は、ケーブルの端に爪楊枝を慎重に挿入して太くする。ただし、ケーブルの端が裂けないように注意しよう。

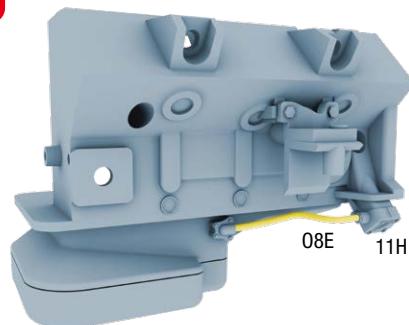
3. オイルパンの接続

1

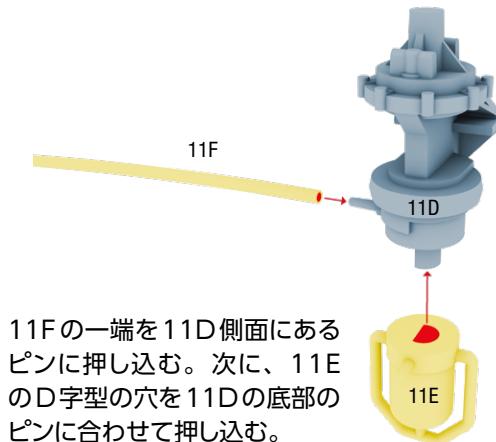


STAGE8で組み立てたオイルパンを用意し、その上に左エンジンブロックを置く。APネジ2本で固定する。

2



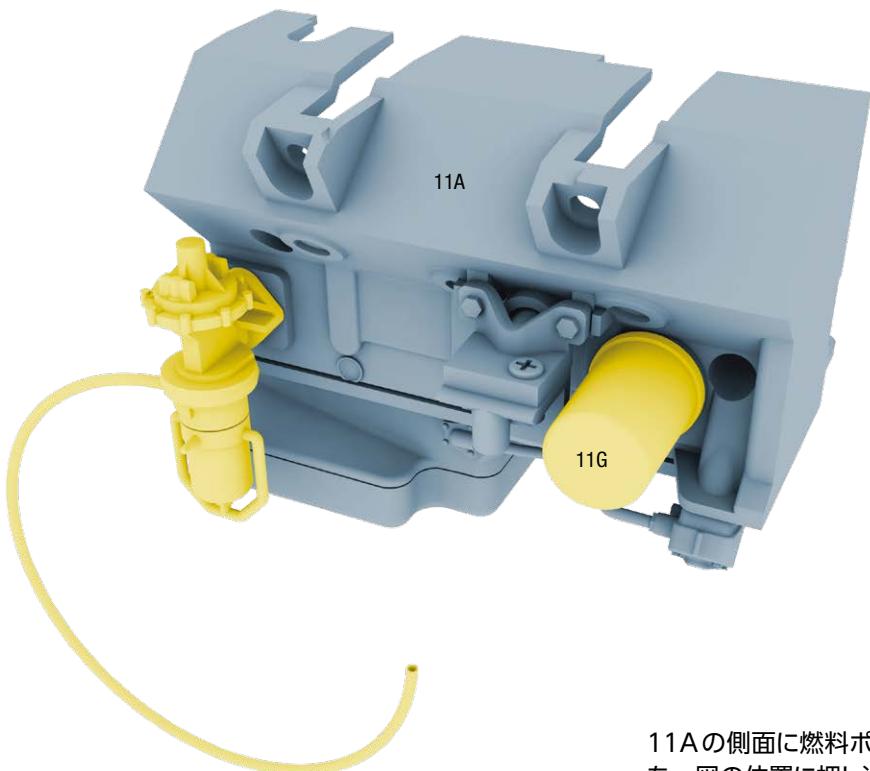
次に、08Eの端を11H側面にあるピンに押し込む。



11Fの一端を11D側面にあるピンに押し込む。次に、11EのD字型の穴を11Dの底部のピンに合わせて押し込む。

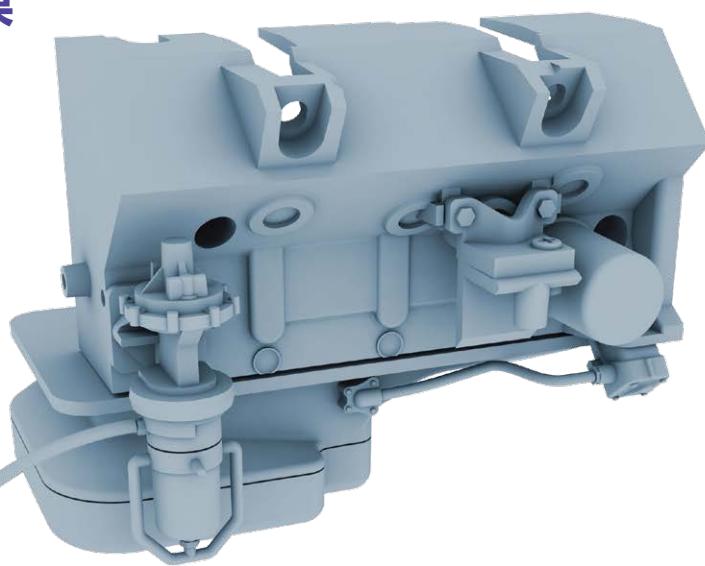


5. ポンプとフィルタの取り付け



11Aの側面に燃料ポンプと11Gを、図の位置に押し込む。

組み立て結果





YOUR CAR PARTS

左のシリンダーへッドを組み立て、ディストリビューターからスパークプラグにイグニッションワイヤーを取り付ける。



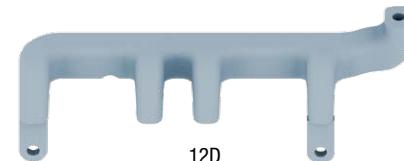
12A



12B



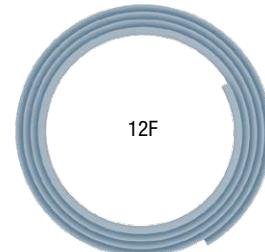
12C



12D



12E



12F



AM



CM



AP

注:「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

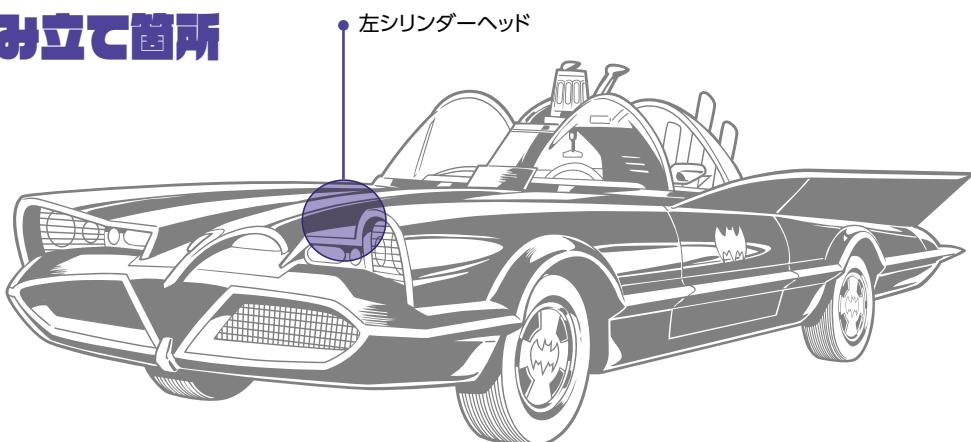
赤色: 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

黄色: 新たなパーツ。

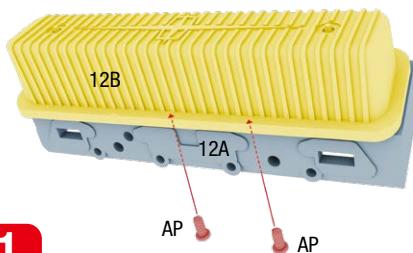
パートナンバー	内 容	数 量
12A	左シリンダーへッド	1
12B	左シリンダーへッドカバー	1
12C	左ラジエーター供給パイプ	1
12D	左エキゾーストマニホールド	1
12E	スパークプラグ	4+予備
12F	イグニッションワイヤー	1
AM	1.7×4mm	2+予備
CM	2×4mm	4+予備
AP	1.7×4mm	2+予備



組み立て箇所



1. シリンダー・ヘッドの組み立て



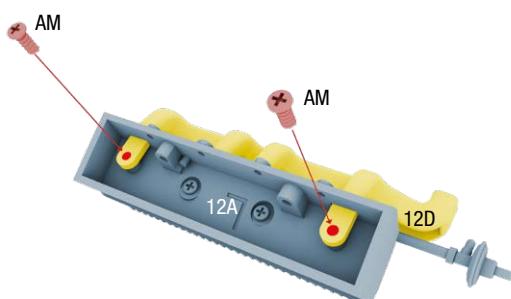
1

12Aの上に12Bを置き、12Aの裏側から2本のAPネジで固定する。



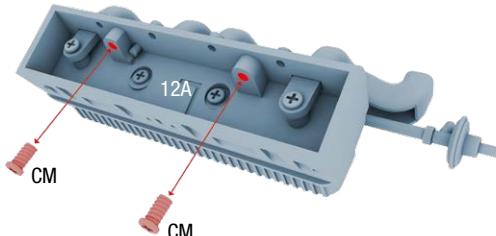
2

次に、12Cをシリンダー・ヘッド側面のピンホールに挿入する。



3

次に、12Dの2つのタブをシリンダー・ヘッドのスロットに通し、2本のAMネジで固定する。



4

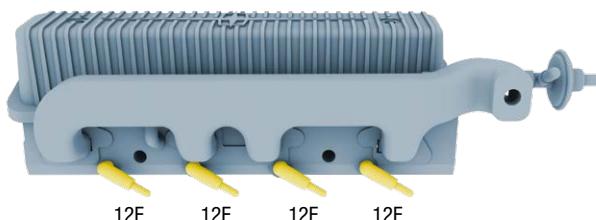
12Aの内側にCMネジを2本ねじ込んだら取り外す。これは、ステップ3でCMネジを使用するときに備えた、ネジ穴のネジ切りである。



スパークプラグの取り付け

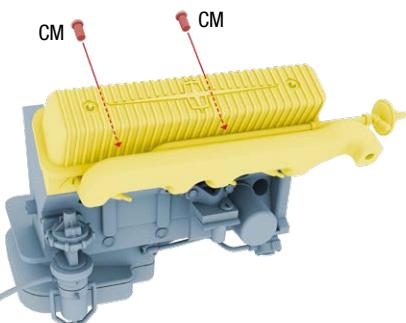
スパークプラグは、パーツの位置によつては、左右に余裕があまりない場所に差し込むこともある。そんなときには、ピンセットやペンチなどを使ってみよう。

2. スパークプラグの取り付け



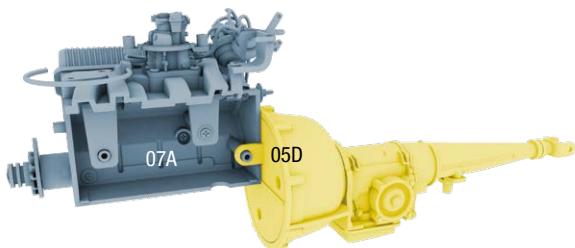
4本の12Eをランナーから切り離し。12Aの側面にある4つのピンホールに押し込む。

3. エンジンの組み立て



1

ステップ1で組み立てた左シリンダーヘッドアを用意し、STAGE11で組み立てた左エンジンブロックの上に置く。左エンジンブロックの内側から2本のCMネジで固定する。



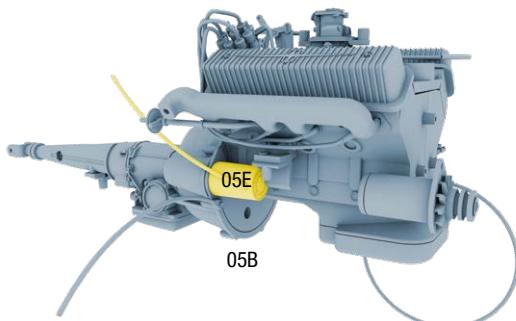
2

次に、05Dを07Aの端にあるネジポストに差し込む。



3

左エンジンブロックをこの上に置き、2本のCMネジで固定する。

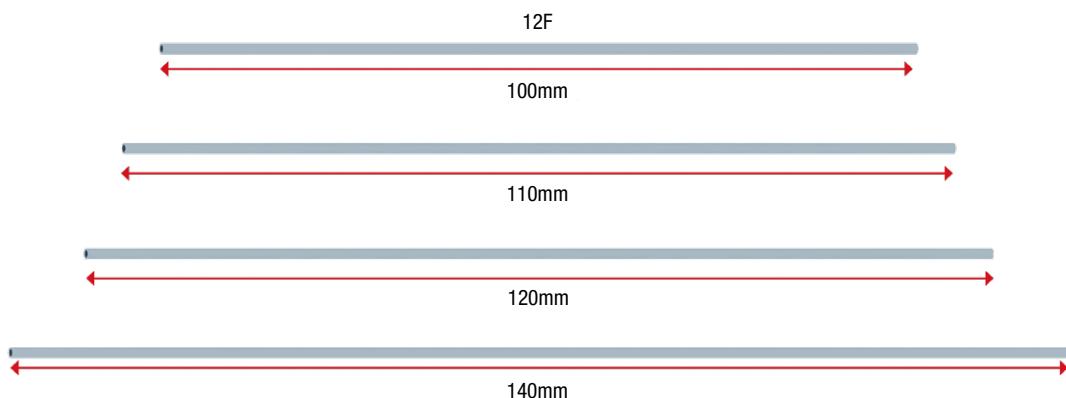


4

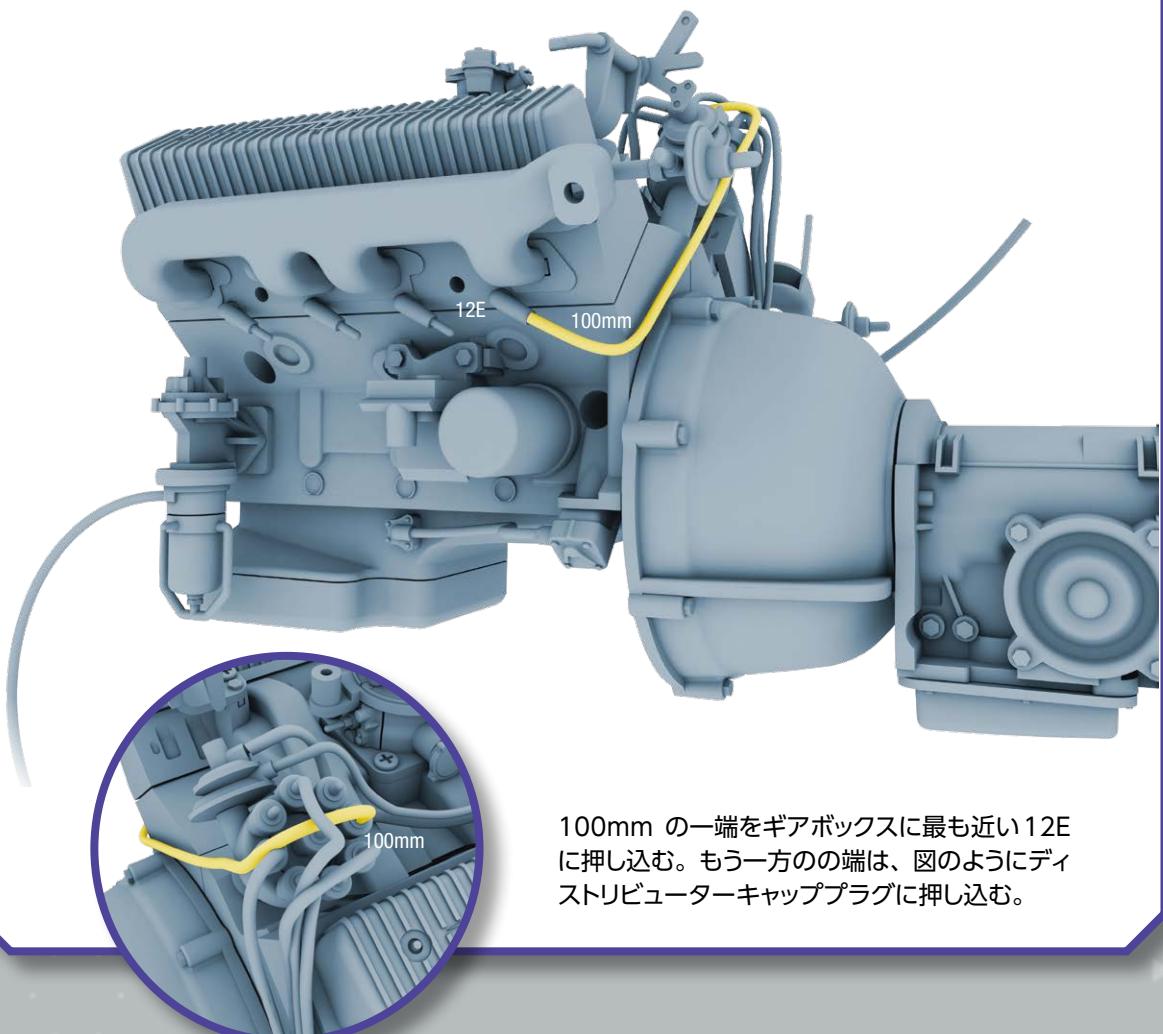
これまでに組み立てたパーツを裏返し、05Eのピンを05Bのピン穴に押し込んで固定する。



4. イグニッションワイヤーの取り付け



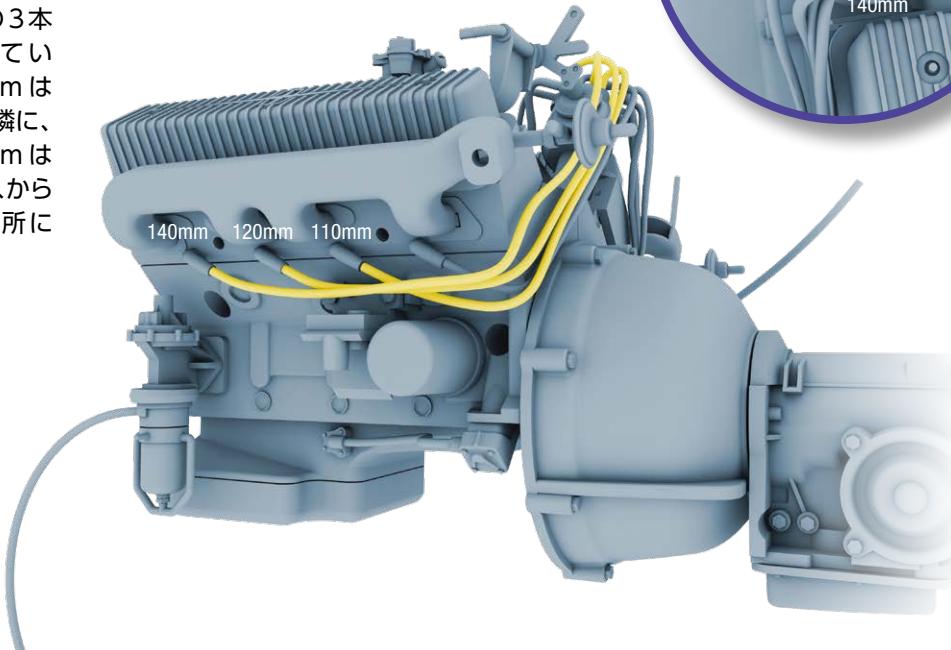
12Fを、100mm、110mm、120mm、140mm の 4 つの長さに切る。



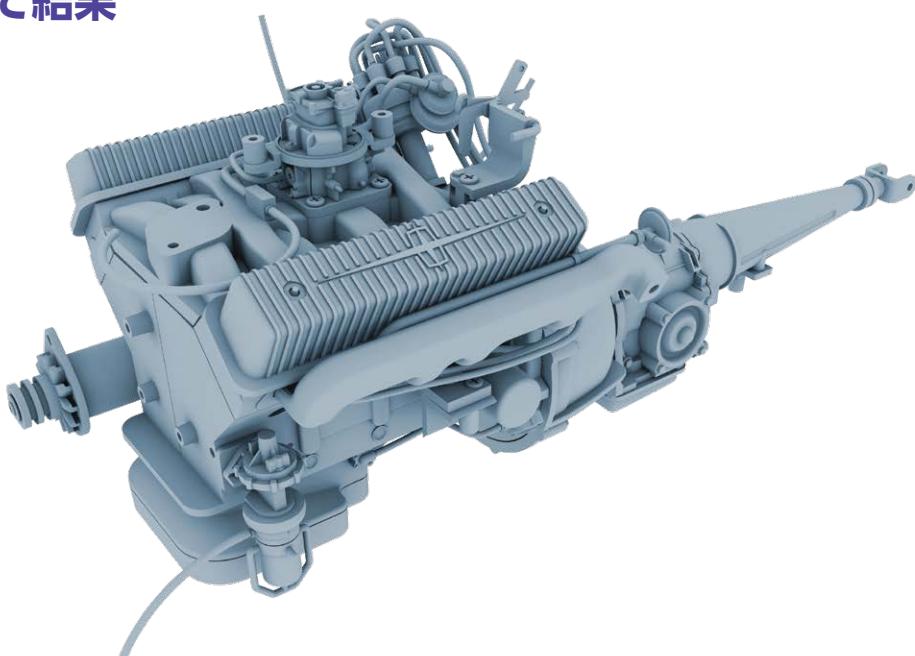


5. イグニッションワイヤーの取り付け

この作業を繰り返し、残りの3本も取り付けていく。110mmは100mmの隣に、また140mmはギアボックスから最も遠い場所に取り付ける。



組み立て結果





YOUR CAR PARTS

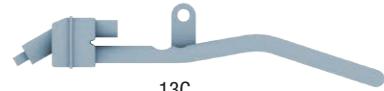
クランクシャフトプーリーを組み立て、
ディップスティックとウォーターポンプを取り付ける。



13A



13B



13C

13D



13E



13F



13G



13H

Aの刻印があり、
13Iより厚みがある

13I
13Hより薄い

13J



AM



RP



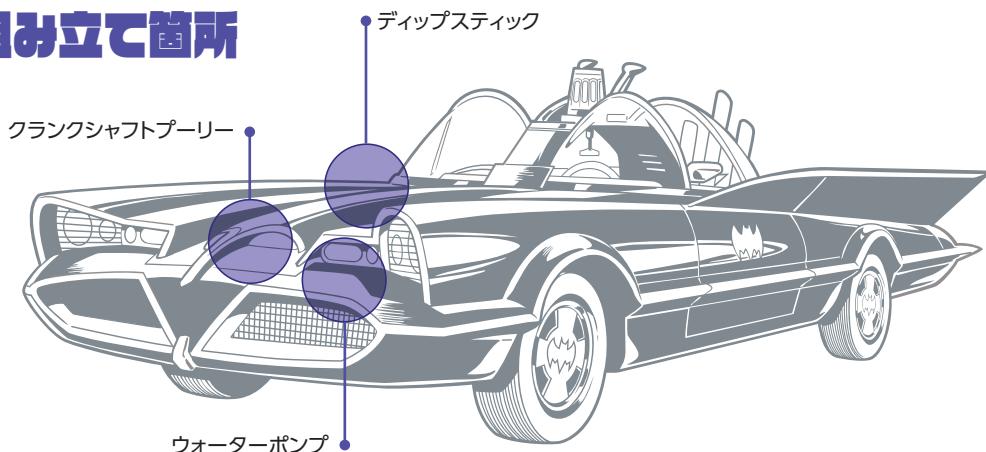
UP

注:「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

パートナンバー	内 容	数 量
13A	シリンダーブロックフロント	1
13B	ディップスティック	1
13C	クランクケースオイルフィラーパイプ	1
13D	クランクケースオイルフィラーキャップ	1
13E	ウォーターポンプ	1
13F	クランクシャフトプーリー1	1
13G	クランクシャフトプーリー2	1
13H	クランクシャフトプーリー3	1
13I	クランクシャフトプーリー4	1
13J	クランクシャフトプーリー5	1
AM	1.7×4mm	4+予備
RP	1.7×3×5mm	1+予備
UP	1.7×6mm	1+予備



組み立て箇所



組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

赤色: 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

黄色: 新たなパーツ。

1. ディップスティックとオイルフィラーパイプの取り付け



挿し込みがきついと感じたら、丸棒ヤスリなどで穴の大きさを調整する。
削りすぎに注意しよう。

1

13Bの先端を13Aの側面にあるD字型の穴に押し込む。



2

次に、13Dを13Cの上部に押し込む。

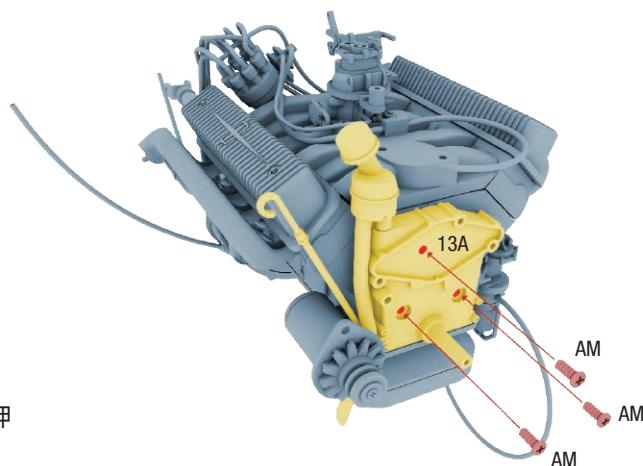


3

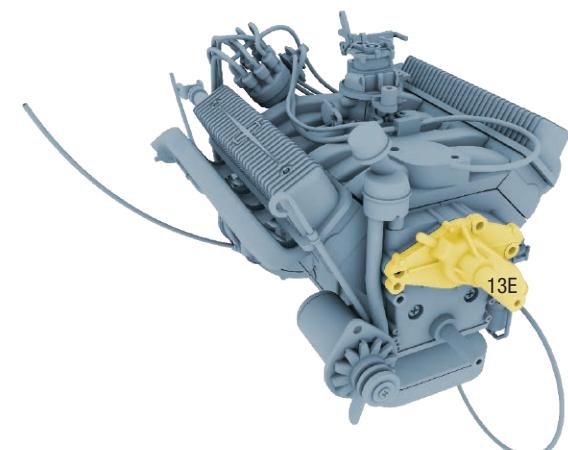
パイプ側面にある小さなアームの丸い穴を、13Aのポストに押し込む。



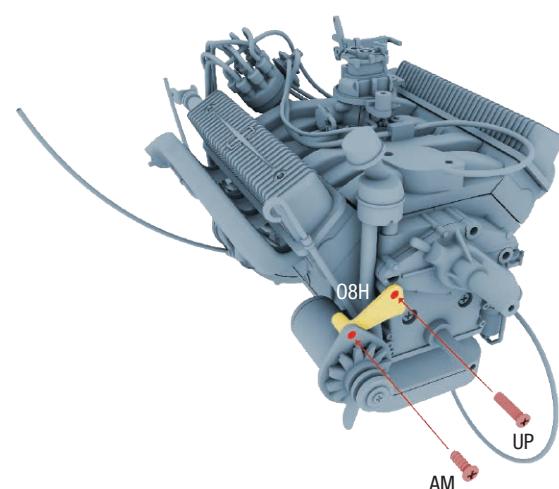
2. クランクケースとウォーターポンプ

**1**

13Aをエンジンのフロント部分に押し込み、3本のAMネジで固定する。

**2**

次に、13Eを図のように配置する。

**3**

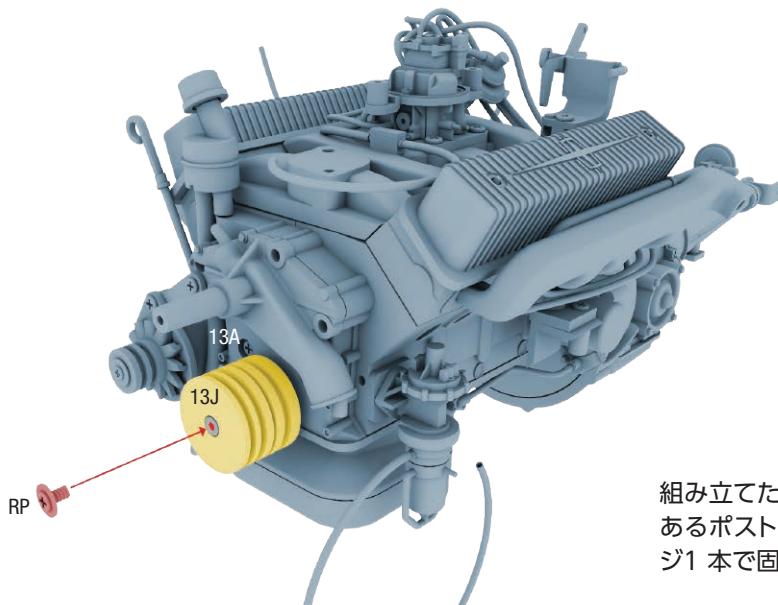
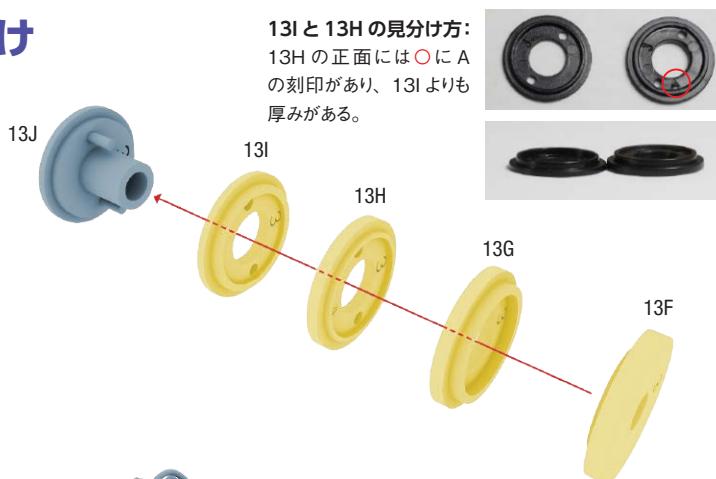
STAGE8で提供した08Hとジェネレーターを図の位置に固定する。



3. プーリーの取り付け

1

まず、13Jを、中央のポールが上を向くように置く。その上に13Iを入れ、順に13H、13G、13Fを取り付ける。



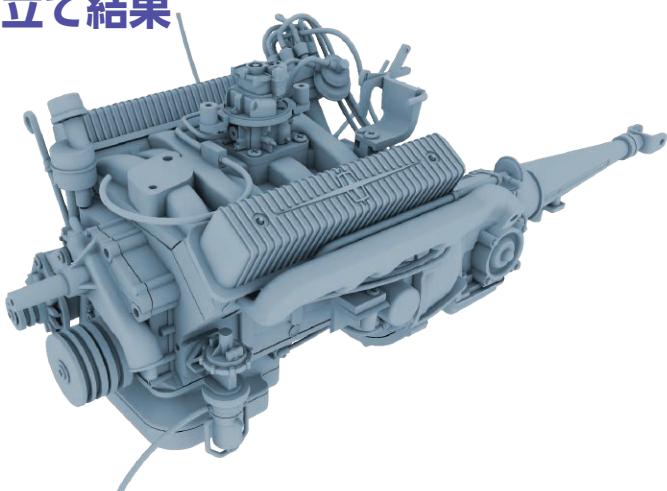
2

組み立てた13Jを13Aの端にあるポストに差し込み、RPネジ1本で固定する。

クランクシャフト プーリーの組み立て

クランクシャフトプーリーのパーツには、それぞれ1から5までの番号が振られている。これらは、シリンダーブロック前面からパーツ番号の降順(5→1)に取り付けていく。

組み立て結果





STEP BY STEP

STAGE 14

YOUR CAR PARTS

ファンと3本のベルトをエンジンブロックの前面に取り付ける。



14A



14B



14C



14D



14E



14F



14G



14H



14I



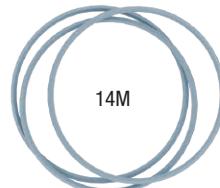
14J



14K



14L



14M



AM



BP



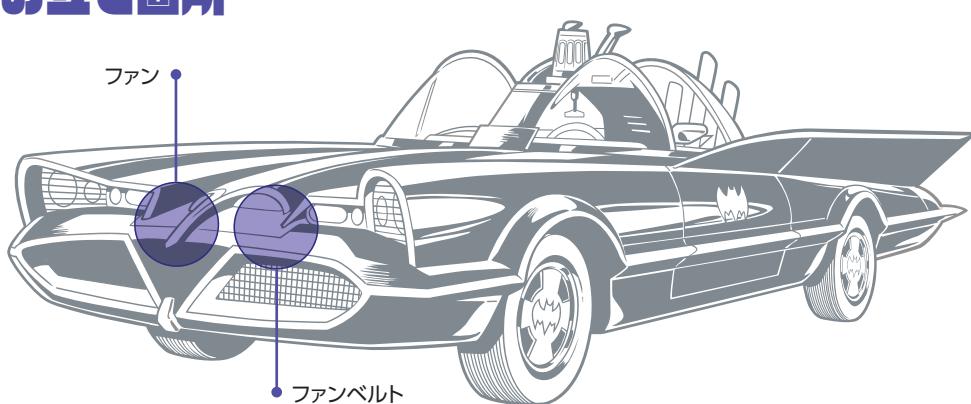
RP



UP

注:「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

組み立て箇所





部品ナンバー	内 容	数 量
14A	コンプレッサープーリー フロント	1
14B	コンプレッサープーリー センター	1
14C	コンプレッサープーリー リア	1
14D	ファンブレード A	1
14E	ファンブレード B	1
14F	ファンブレード C	1
14G	パワーステアリングポンプブラケット A	1
14H	パワーステアリングポンプブラケット B	1
14I	パワーステアリングポンプ	1
14J	パワーステアリングポンプカバー	1
14K	パワーステアリングポンプブーリー	1
14L	パワーステアリングリザーバー	1
14M	ベルト	3
AM	1.7x4mm	1+予備
BP	1.7x5mm	1+予備
RP	1.7x3x5mm	2+予備
UP	1.7x6mm	2+予備

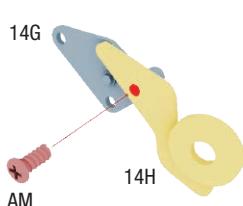
組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

赤色: 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

黄色: 新たなパーツ。

1. パワーステアリングポンプの組み立て

14Lの向きは特に決まりはない。



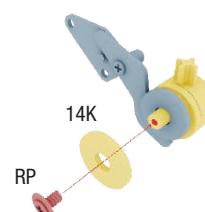
1

14Gに14Hを 合わせてAMネジ1本で 固定する。



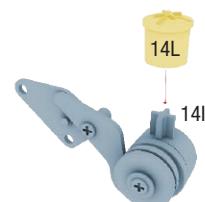
2

次に、14Jと14Iを BPネジ1本で 固定する。



3

次に、14Jと14IをRPネジ1本で 固定する。

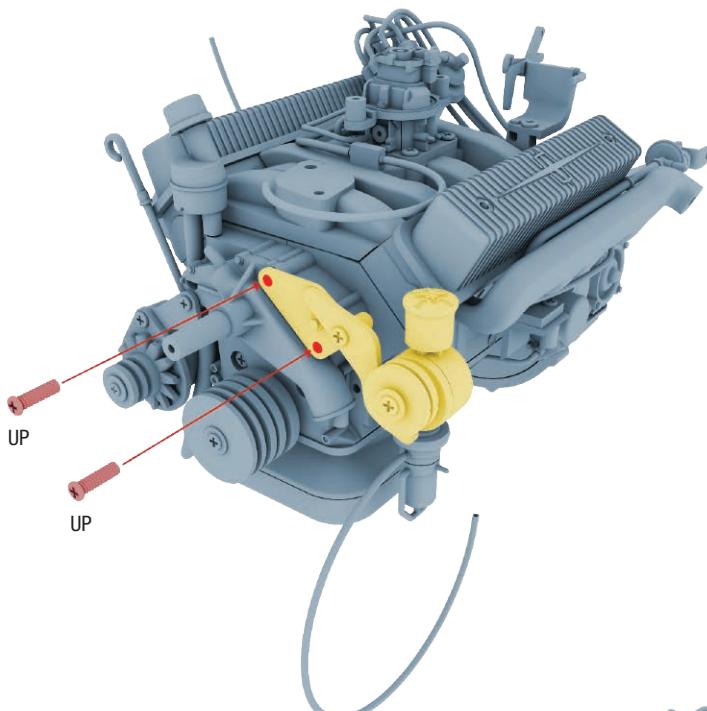


4

最後に、14Lを 14Iの上部に押し込む。

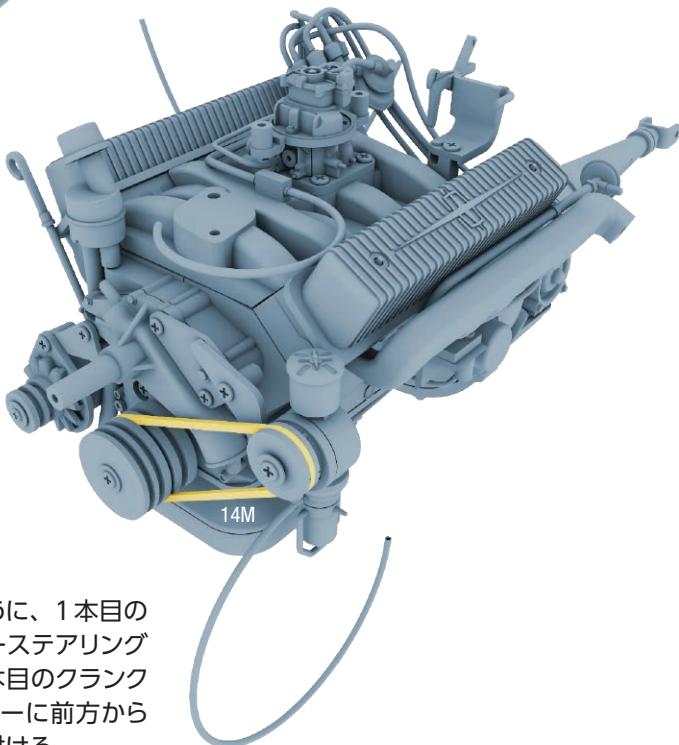


2. パワーステアリングポンプの組み立て



1

組み立てたパワーステアリングポンプをUPネジ2本で固定する。



2

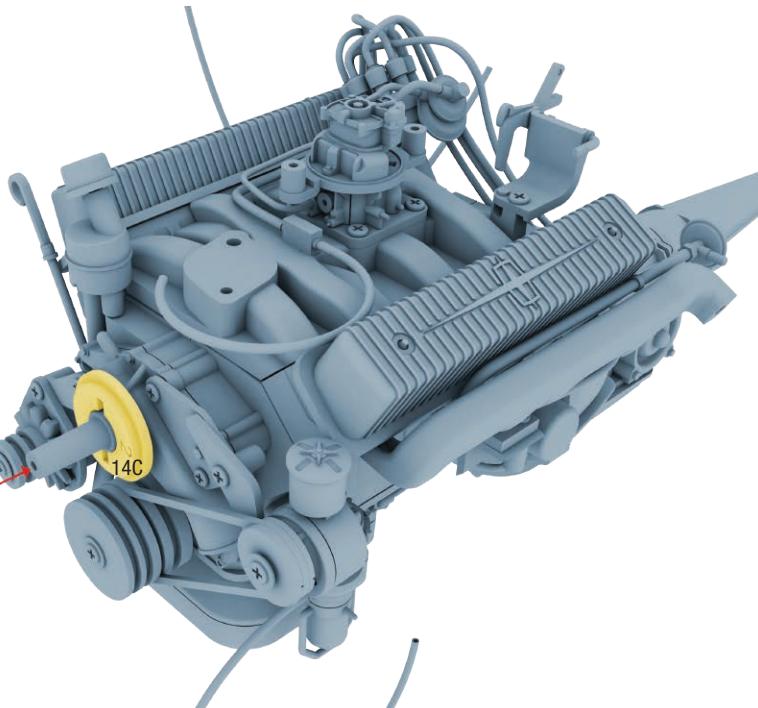
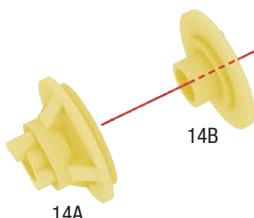
次に、図のように、1本目の14Mをパワーステアリングプーリーと3本目のクランクシャフトプーリーに前方から注意深く巻き付ける。

3. ファンとコンプレッサープーリーの取り付け

1

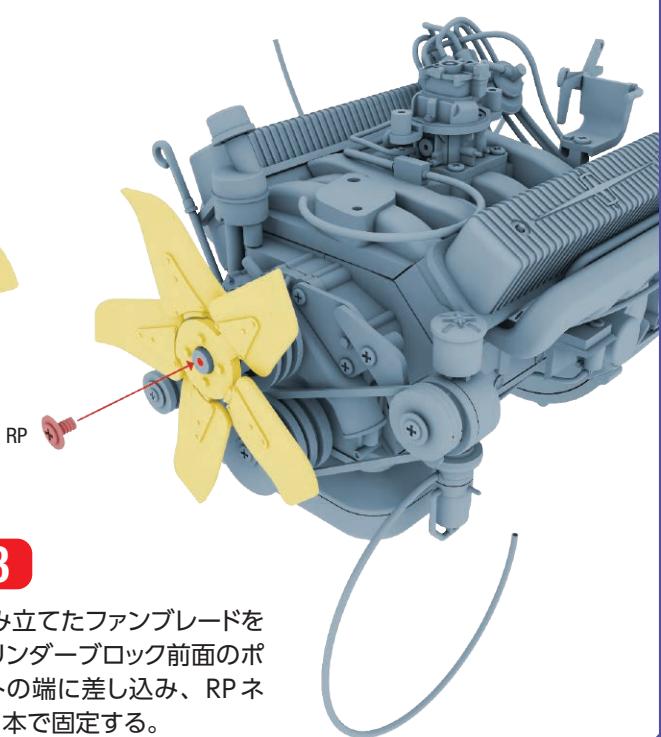
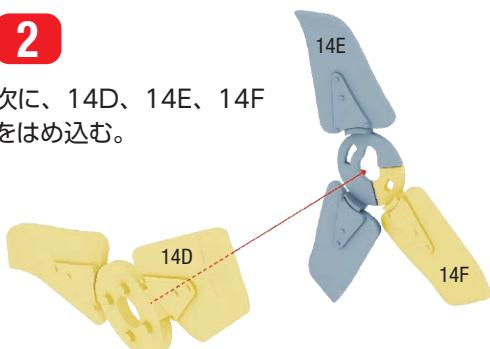


まず、14Cと14Bを13Aの長い支柱に押し込む。その際、14Cの切り欠きに14Bのリブを組み合わせる。続いて14Aを入れる。



2

次に、14D、14E、14Fをはめ込む。



3

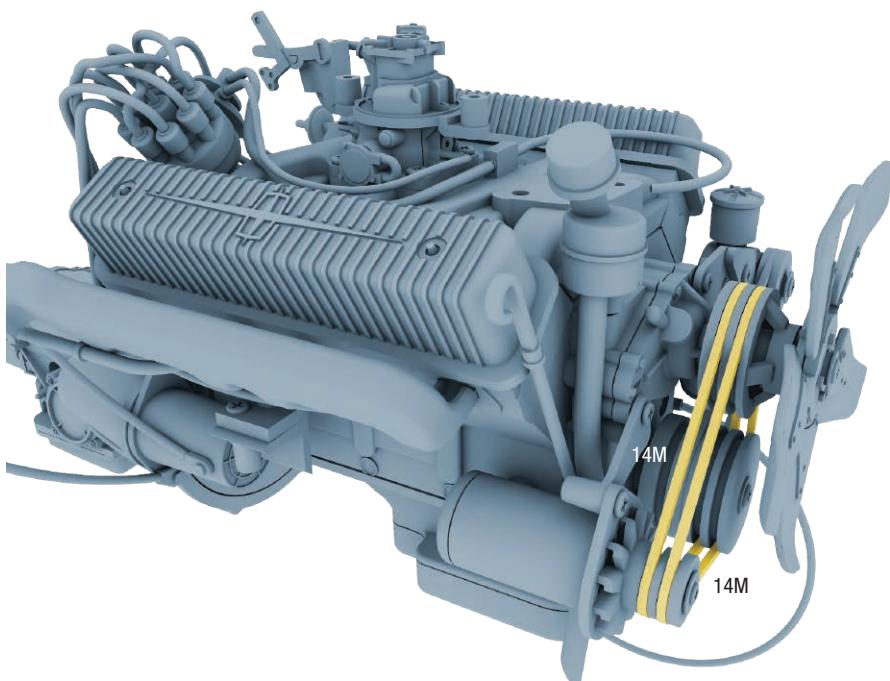
組み立てたファンブレードをシリンダーブロック前面のポストの端に差し込み、RPネジ1本で固定する。



14Aの先端の突起にファンブレードの凹みの形状を合わせてはめ込む。

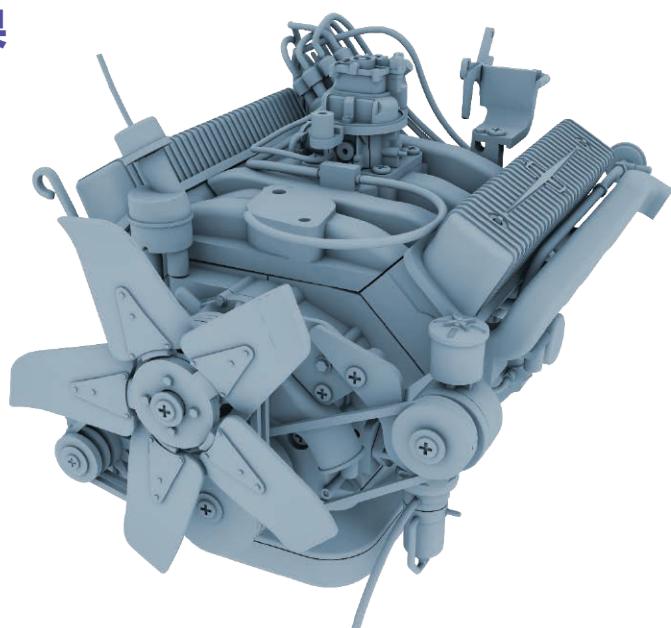


4. ベルトの取り付け



2本目の14Mを取り、注意深くファンの上に伸ばし、クランクシャフトプーリー、コンプレッサープーリー、ジェネレータープーリーの奥の方にはめる。残りの14Mは、手前のクランクシャフト、コンプレッサー、ジェネレーターのプーリーにはめる。

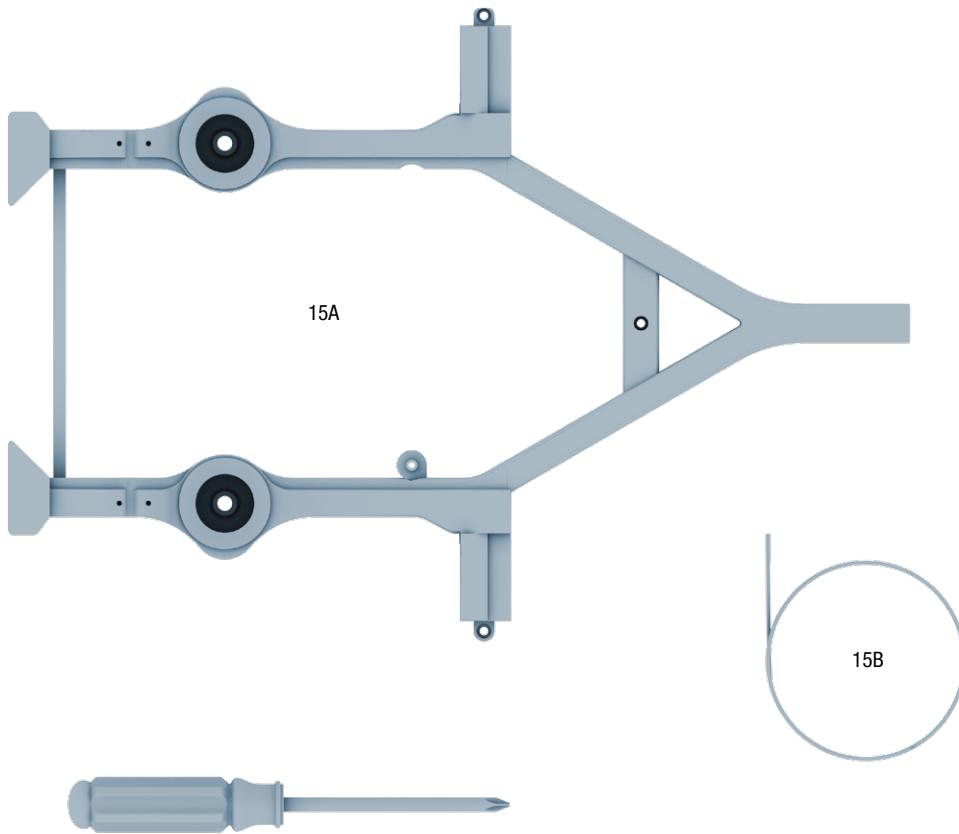
組み立て結果





YOUR CAR PARTS

燃料フィルターに燃料パイプを取り付け、シャーシに取り掛かる。

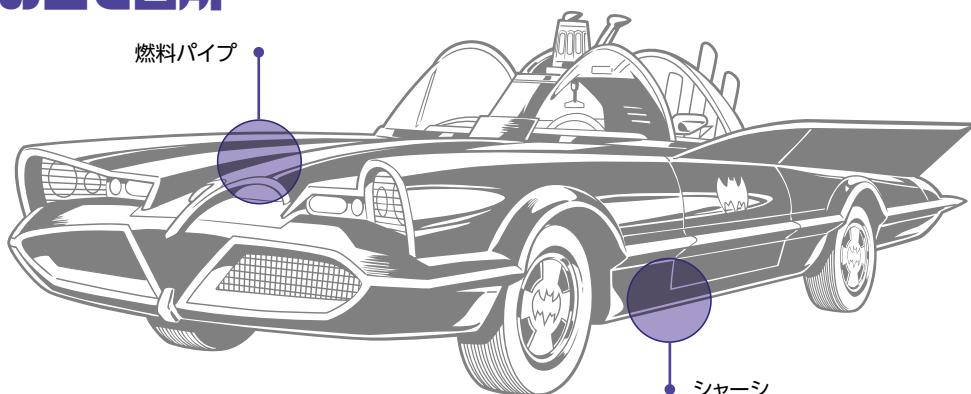


注:「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※イラストのネジには、予備数は含まれておりません。

パートナンバー	内 容	数 量
15A	フロントシャーシ	1
15B	燃料パイプ	1
	ドライバー	1



組み立て箇所

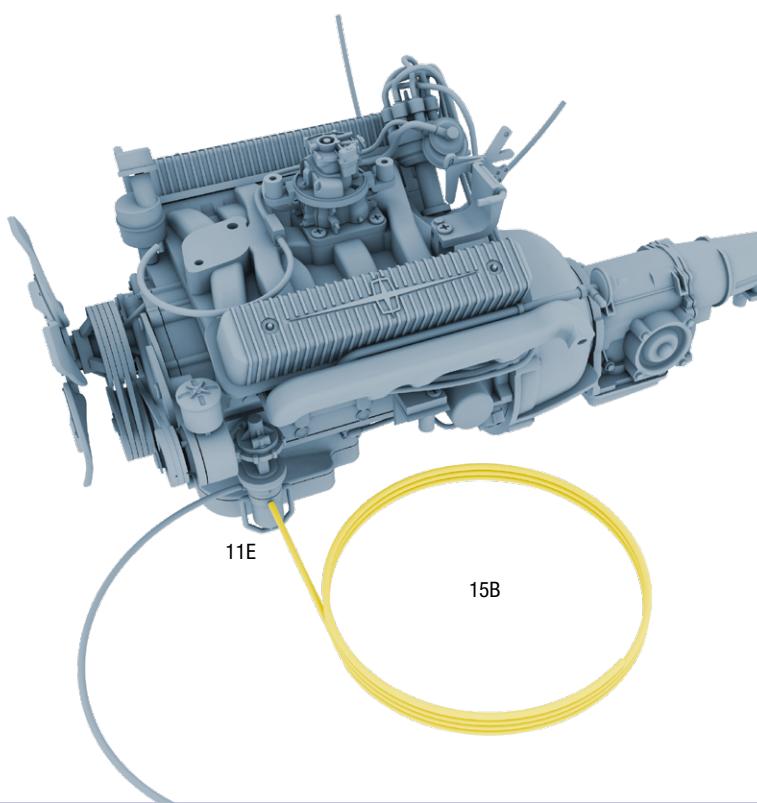


組み立て解説のイラストは、どの部分を組み立てるのかを識別しやすいように、色分けされている。

赤色: 新たなパーツやネジの取り付け位置を示している。

黄色: 新たなパーツ。

1. 燃料パイプの取り付け



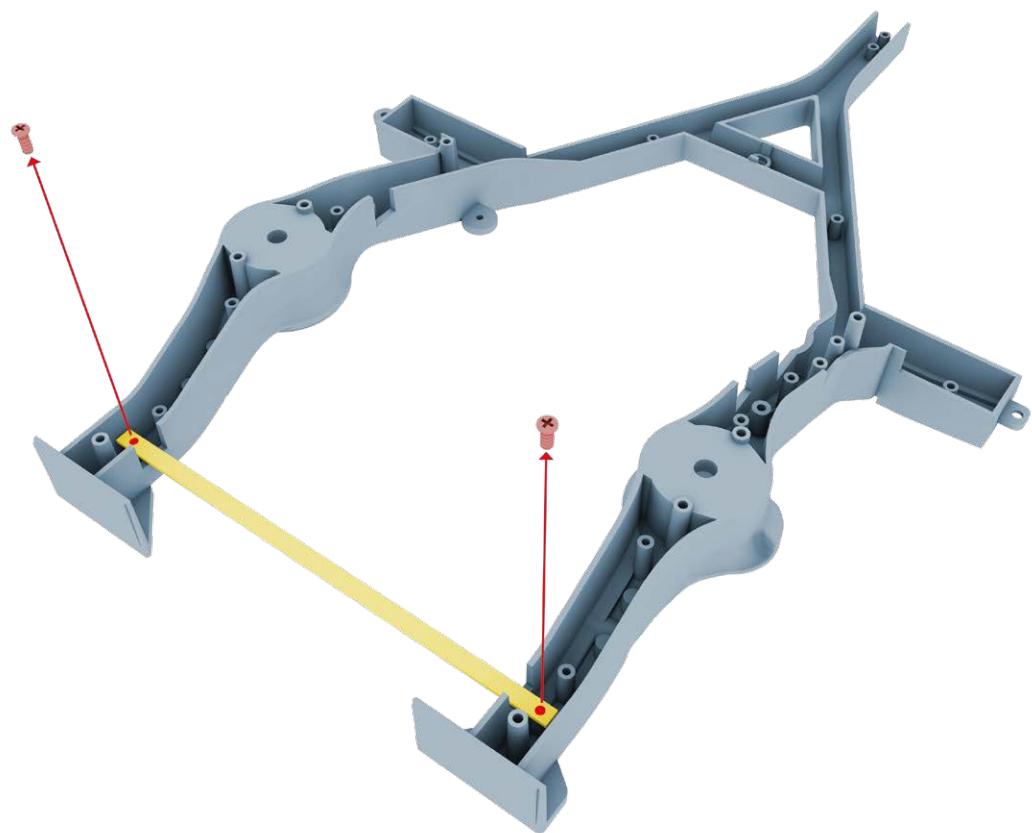
PVC(塩ビ)製のケーブル

PVC 製ケーブルは柔らかいので、取り付けるときピンセットを使うとよい。ケーブル端から 5mm 付近をつかみ、ケーブル端がコネクターピンにしっかりとはまるように押し込む。ケーブルの端が細すぎてピンにはまらない場合は、ケーブルの端に爪楊枝を慎重に挿入して太くする。ただし、ケーブルの端が裂けないように注意しよう。

15Bの一端を11E側のピンに押し込む。



2. フロント・シャーシの準備



15Aには、パーツ保護のための支持棒が取り付けられている。これを固定している 2 本のネジを取り外し、次の組み立てに備えておこう。

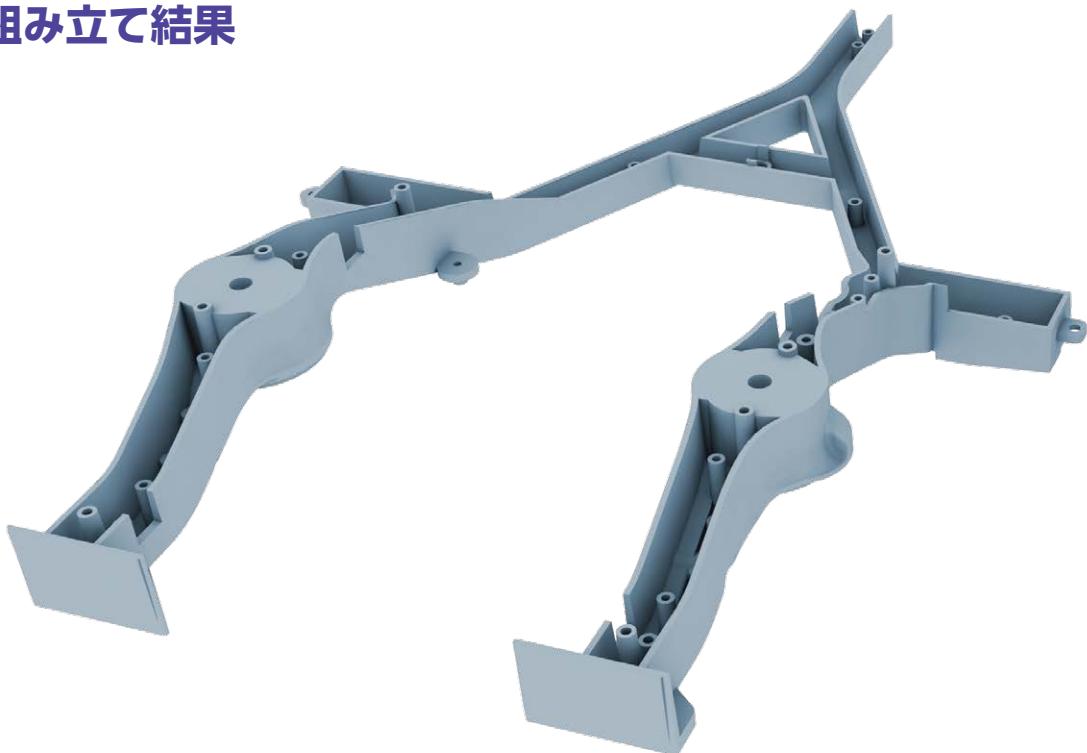
※取り外したパーツとネジは今後の組み立てで使用しない。



STEP BY STEP

STAGE 15

組み立て結果



組み立て結果

